

新型コロナウイルス感染症の感染者発生について（167例目）

本日、笠岡市で167例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたと岡山県から発表がありました。

167例目

居住地 笠岡市

年代 20代

性別 女性

職業 会社員

判明日 12月10日

症状 軽症

状況 宿泊療養施設に入所

濃厚接触者については岡山県が調査中です。

引き続き、マスク着用、消毒など、感染防止対策の徹底をお願いします。

危機管理部危機管理課

## 笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

本日、笠岡市で167例目となる新型コロナウイルス感染症の新規感染者が確認されました。岡山県内の直近1週間の新規感染者数は5人で、今年6月の第4週以来、半年ぶりに1桁となっています。

一方で、昨日、新型コロナウイルスの新たな変異株のオミクロン株に8人の感染が確認されており、今後、状況が一変する可能性があります。

国立感染症研究所の発表では、オミクロン株はこれまでよりも感染力が高まることや、既存ワクチン効果の低減、再感染のリスクの増加などが懸念されています。

第6波が必ず来るとの危機感を持ち、ここで気を緩めることなく、引き続きマスク着用や手指消毒、3密の回避、事業所及び施設における衛生管理など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。

ワクチン未接種の方へのお知らせです。笠岡市では11月から接種を希望される12歳以上の方へのワクチン接種の受付を再開しており、毎週金曜日及び毎月第2土曜日に笠岡市立市民病院のみで接種をしています。

なお、3回目のワクチン接種は、原則、8か月以上経過後の接種となりますが、政府は、既存ワクチンのオミクロン株への効果等を一定程度見極めた上で、優先度に応じ、8か月を前倒しすると発表しているため、笠岡市においても関係機関と協議を行い、12月から始まっている医療従事者の接種に続き、順次、高齢者、高齢者以外の方に出来るだけ早く接種していただけるよう準備を進めています。

師走に入り、人が集まる機会も増えることが予想されます。会食の人数や時間の制限はなく、都道府県をまたぐ移動の制限などありませんが、感染リスクを極力減らしてお楽しみいただき、穏やかな冬休みと年末年始が迎えられるよう、市民の皆様のご協力をお願いします。

令和3年12月11日  
笠岡市長 小林嘉文